

タイ王立森林局創立 130 周年記念式典で国際農研を表彰 — 30 年以上にわたる森林研究協力とタイ林業への貢献を 評価 —

ポイント

- ・ 2026 年 9 月 18 日、タイ・バンコクにおいて、タイ王立森林局が長年にわたる国際農研の林業分野の研究協力を評価し表彰
- ・ チークなど有用樹種の育種・植林技術の開発、植栽適地マップ作製などが評価

概要

2026 年 9 月 18 日、タイ・バンコクのタイ王立森林局（Royal Forest Department: RFD）本部において、国際農林水産業研究センター（国際農研）の林業分野における長年の研究協力の功績が高く評価され、同局創立 130 周年記念式典で表彰されました。

RFD は 1896 年に設立されたタイの森林行政や研究を担う中核機関であり、森林監視、研究調整、国土緑化、木材産業の監視などに重要な役割を果たしています。2026 年に創立 130 周年を迎え、政府機関や研究機関、関係団体の代表者らが出席する記念式典が開催されました。

国際農研は 1990 年代から約 30 年にわたり RFD との共同研究を継続しており、チークをはじめとする有用樹種の育種・植林技術の開発、植栽適地マップの作成、植林地のバイオマス推定法の開発など、さまざまな研究成果を創出してきました。これらの成果はタイにおける林業の発展に貢献し、今回の表彰は両機関が長年にわたって築いてきた協力関係と研究成果が高く評価されたものです。

今後は、気候変動下における森林のレジリエンス向上や、高温や干ばつなどに強いチーク等の有望系統の開発に向けた研究協力を一層強化し、森林・林業・環境分野における課題解決への貢献が期待されます。

問い合わせ先など

国際農研（茨城県つくば市）理事長 長谷川 利拡

研究推進責任者：国際農研 プログラムディレクター 林 慶一

広報担当者：国際農研 広報連携ユニット長 丸井 淳一郎

Tel : 029-838-6708 FAX : 029-838-6337

プレス用 e-mail : info-pr@jircas.go.jp

本資料は、農政クラブ、農林記者会、農業技術クラブ、筑波研究学園都市記者会に配付しています。

※国際農研（こくさいのうけん）は、国立研究開発法人 国際農林水産業研究センターのコミュニケーションネームです。
新聞、TV 等の報道でも当センターの名称としては「国際農研」のご使用をお願い申し上げます



表彰式 (左: 国際農研の林プログラムディレクター、右: タイ王立森林局の Sirarotchananon 局長)



記念式典後の林プログラムディレクター、安部林業領域長と RFD 側のプロジェクト参画者との記念撮影